



さきもとぶ

教育目標

よく考えて学習する子
豊かな心の子
健康でたくましい子

発行 校長・園長 喜友名 悟

ウミガメ学習合同発表会

iPadも活用し堂々と発表

2月26日(水)に、海洋博記念公園において「令和元年度ウミガメから学ぶ環境学習合同発表会」が開催されました。本校を含め町内外の5つの小学校から、これまで学習してきたことが発表されました。

崎本部小学校では、3・4年生がこれまでの学習や実際に体験して学んだことをiPadも活用しながら発表しました。

発表後の総評では、わかりやすくグラフなどを使ってまとめていること、学習だけでなく、海岸のゴミ拾いなどの活動にもつなげていることなどが評価されました。



発表を終えて、各学校代表から感想の発表も行われました。奥村拓都さんの感想を紹介します。

【4年 奥村拓都】

ぼくたちは3年生の時から2年間、ウミガメ学習をしてきました。最初はウミガメがどんな生きものかわかりませんでした。4年生からいろいろなことを教えてもらいました。

大きなウミガメも子ガメの時は他の生きものに食べられたり、人間が捨てたゴミを食べて死んでしまったりすると知ってびっくりしました。また、子ガメは人工の光のために海に行けずに死んでしまうことがあることも知りました。

ぼくは、ポイ捨てをしない、ゴミ拾いをするなど、できるだけ海を汚さないようにしたいです。また、ウミガメ学習で作ったポスターを、みんなに見えるところにおいて、みんなに知らせていきたいです。

じゃがいも収穫

全校児童で収穫を楽しみました

2月20日(木)に、全校児童でじゃがいもの収穫を行いました。じゃがいもは10月に植え付けたものです。作業は3つの縦割り班ごとに行い、みんなで協力して収穫を行いました。

残念ながら、去年より収穫量は少なくなりましたが、とれたじゃがいもで、どんな料理を作るかなど、楽しみながら収穫ができました。

